

5 月度 <b>例会</b> <b>個人</b> 山行報告書		報告者	吉田	参加 メンバー	CL:吉田、亀山
		報告日	5/11		
山 域	八ヶ岳	山行日	11 年 05 月 02 日 (月) ~		
山 名	赤岳、天狗岳		11 年 05 月 04 日 (水)		

山行目的	雪上技術の向上、チャリティー	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集会担当者

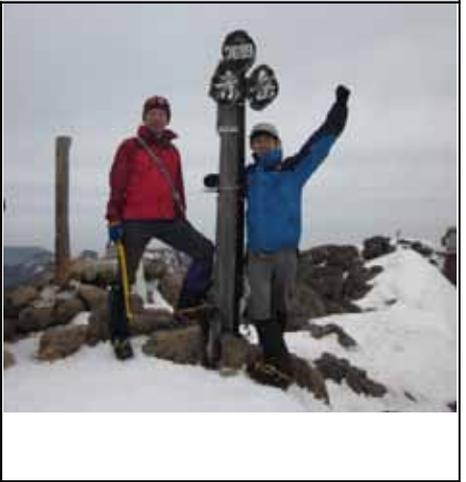


05/02 (月) 晴れ	05/04(水) 晴れ
07:00 N1 駐車場発	02:30 起床
12:00 美濃戸山荘発	04:00 出発
13:00 一本	05:00 西天狗山頂
14:25 行者小屋着	05:55 箕冠山(テント場)
05/03 (火) 曇り	テント撤収
03:30 起床	06:35 出発
05:45 出発	08:05 硫黄岳山頂
06:38 分岐 (阿弥陀と赤岳)	09:15 赤岳鉱泉 一本
07:20 阿弥陀岳山頂	10:42 美濃戸山荘着
07:57 分岐	
09:10 赤岳山頂	
10:25 一本	
11:52 硫黄岳山頂	
12:57 一本	
13:20 箕冠山(テント場)	

山行報告 2 日目、5:45 に行者小屋を出発し、阿弥陀岳と赤岳の分岐に向かって登る。しっかり雪が積もって固まっており、アイゼンが気持ちよくささる。分岐に着くと視界が開け、遠方雲の上に富士山がそびえたっていた。雪化粧された富士山に見とれて、思わずシャッターを切る。さて、ここから阿弥陀岳山頂へは急登なので、軽身になり、お互いにザイルを結んで出発する。下を見ると恐くなって足がすくむので、前を見て、地に足がしっかりついていることを確かめながら一步一步進む。集中&緊張しながら無事に阿弥陀岳山頂に着いた！遠くに目を向けると北岳、御嶽、乗鞍など 3000m 級の山が見渡せ、眼前には赤岳がどっしりと構えている。どの山もかっこ良く、ここでもシャッターを切る。山頂に来た者にしか味わえない大パノラマを亀山さんと 2 人で堪能した。阿弥陀岳を後に、赤岳 横岳 硫黄岳 夏沢峠と進み、天狗岳が一望できる箕冠山にテントを張った。夕方になると雪が降り始め、明日の天候を心配しながら眠りについた。3 日目、2:30 に起床するが、雪は止んでおり、たくさんの星が見えたのでほっとした。4 時にテント場を出発、ヘッドランプで足元を照らしながら西天狗岳を目指す。途中の根石岳では横風が吹いて寒い。寒いのを我慢して進んでいるとやがて日

が昇り寒さが気にならなくなってきた。西天狗岳直前は急登であったが、前日の阿弥陀岳ほどではないので、恐怖心もなく登ることができた。西天狗岳山頂では、前夜に降った雪で白くなった赤岳や阿弥陀岳が印象的だった。天狗岳を後に、夏沢峠 硫黄岳 赤岳鉱泉を通り、美濃戸山荘へ下山した。

リーダー所見 3 日間とも天候に恵まれ、八ヶ岳の山々を登頂できても気持ちのよい山行であった。また、亀山さんと 2 人だったので、テンポよく進むことができ予定通りのルートをこなせたので、今回の山行は成功裏に終えることができた。



確認 (リーダー)  
吉  
11/05/11  
田  
作成 (報告者)  
吉  
11/05/11  
田